

第1回 日本在宅医療連合学会「ひとつになる」

～医療・福祉・介護・行政との協働 連携から統合へ まちづくりに向けて～



★日時：令和元年7月14日（日）・15日（月・祝）：京王プラザホテル（新宿）

項目	演題・発表者（敬称略）
①シンポジウム 地域の中で24/7体制をどのように確保するか	柏モデルにおける主治医・副主治医制度の機能を強化するための取組み 柏市医師会在宅プライマリケア委員会 古田 達之
②シンポジウム 多死時代の在宅看取り～まちづくりの視点～	柏モデルにおける意思決定支援のガイドライン作りについて 柏市医師会 松倉 聡
③ポスターセッション 病院と在宅医療が連動/連携する活動	柏市における心不全に対する病診連携の試み 柏市医師会在宅プライマリケア委員会 石橋 正樹
④ポスターセッション 病院と在宅医療が連動/連携する活動	病院と在宅のシームレスな連携にむけた 柏市訪問看護ステーション連絡会の取組み 柏市訪問看護ステーション連絡会 片岡 幸恵
⑤ポスターセッション 医療保険・介護保険・制度とシステム	柏市地域活性化総合特別区域計画により開設された訪問リハビリステーションの現在の取組みと今後の活動 柏市在宅リハビリテーション連絡会 金井 貴之
⑥ポスターセッション ひとり暮らし・独居高齢者	看護小規模多機能型居宅介護における「利用者基準」作成～地域で効果的に看多機を活用するための取組み～ あさがお看護小規模多機能型居宅介護 吉田 靖子